



<学校教育目標> ころざしを持って 未来を拓く子供

◆◆◆みんなでがんばる合い言葉◆◆◆

- か 考えを伝え合う(知)
- み みんなで力を合わせる(絆)
- い いい言葉・いい姿勢(徳)
- で できるまで挑戦する(体)

全校児童数 79名
PTA会員数 61世帯

「自分のよさ、友達のよさを認め合おう、そして、もう一步頑張ろう！」

校長 稲葉 浩

登下校や、集団行動している時に発生した痛ましい事件、事故が報道されています。また、自然教室の宿泊地の変更、給食の一部欠食等、様々なことが起きた5月でしたが、保護者の皆さんや、上井出小サポートクラブの皆さんのご理解とご協力を得て、対応することができています。ありがとうございます。心よりお礼申し上げます。お陰をもちまして、児童は、「自然教室」、「交通安全リーダーと語る会」等の行事や授業で「みんなで力を合わせ」、「できるまで挑戦する」姿をあちこちで見せてくれています。

さて、6月の朝礼では、「星野富弘さん」の話をしました。

皆さんは、星野富弘さんを知っていますか。星野さんは詩や絵を描く人で、私が初めてその詩と絵を見たのは、病院のベッドの上でした。教師になって2年目の夏、入院している私に、星野さんの「風の旅」という本を友人が手渡してくれたのがその出会いでした。落ち込んでいる私を、きれいな花の絵と詩で励ましてくれ、ありがたいと感じていました。しかし、退院後に改めて星野さんを知り、友人の本当の心遣いに気付かされました。

星野さんは、大学卒業後体育の教師として中学校に勤務し始めました。しかし、そのわずか3ヶ月後、模範演技を披露した時に大怪我をしまい、首から上だけしか動かさなくなってしまったのです。山登りや運動が得意で体育教師になった星野さん。手足が動かせないことに本当に絶望したようでした。そんな入院生活の中で、多くの方々がお見舞いに来て励ましてくれたことから、せめてお礼の気持ちだけでも伝えたいと思い、口で文字を書くことに挑戦し始めました。やがて、いただいた花の絵も描くようになりました。その様子を見ていた院長先生が、展覧会を開くように勧められ、多くの人の知るところとなったのです。本人は、絵を描くのが本職でもなく、ましてや口にくわえた筆で描いた絵を見てもらうことに申し訳なく思っていました。しかし、大勢の人に感動を与え、大きな評価を得たのでした。以来、作品を描き続けました。その絵と詩に励まされた人は世の中にとっても大勢いるのです。

皆さんも普段生活する中でいろんな大変なことや嫌なことがあると思います。でもどうでしょう、星野さんは大変な逆境でも頑張っているんです。皆さんは自分で箸を持ってご飯を食べる。行きたいところに歩いて行けますね。それを当たり前と思わないでください。いろんなことに感謝し、前向きに頑張ってください。そして、自分のよさ、友だちのよさを見つけてください。応援してください。そうすれば、もっともっと学校生活・家庭生活が充実し、楽しくなります。



星野さんが愛した登山

6月の言葉は「自分のよさ、友だちのよさを認め合おう、そして、もう一步がんばろう！」です。お互いを認め、励まし、みんなで力を合わせながら頑張りましょう。

GD【み】：みんなで力を合わせ、美しく・たくましい心へ「絆」

今年度のグランドデザイン（GD：学校経営の目標）についてシリーズでお伝えしていきます。第2回目は、5年生の担任で、特別活動主任の宮下先生に聞きました。

Q：上井出小で目指す、美しく・たくましい心とはどんな心ですか？

宮下：児童が、富士山のように美しく・たくましい心を持てるように取り組んでいます、美しいとは、「自分や友達のよいところを見付ける」「友達と協力する」「相手を思いやる言葉かけや行動をとる」「みんなのためにと考え、行動する」ことのできる心持ちのことです。また、たくましい心とは、「目標に向かってやり抜く」、「進んで挑戦する」、困難に直面してもへこたれない心です。

Q：そのために、上井出小ではどんな教育活動をしていますか？

宮下：毎日の授業、係・委員会活動（例：ピカピカ大作戦）、各種行事（例：自然教室、運動会、駅伝等）で児童が身に付けるべき力は何か、どのように身に付けるか、身に付けた力をどう生かすかを考え、教職員間で共通理解しながら、学校教育活動全体で進めています。

Q：行事や授業について、保護者は子供にどんなアドバイスをすればいいですか？

宮下：いつも応援をいただき、ありがたく思っています。失敗を恐れずに挑戦すること、目標を達成できるように励し、一度決めたらあきらめないことなどを大切にしてほしいです。よろしくお願いします。

次回は、【い】いい言葉・いい姿勢についてです。

4・5年生 自然教室 5/22・23 西湖周辺ハイキング、ニジマス料理、井之頭小での交流

朝霧野外活動センターで行う予定であった自然教室は、宿泊地を「まほろば」（旧麓の家）に変更して行いました。当日は快晴ではないものの、予定した行程を無事に終えることができました。当たり前に見える富士山の景色ですが、富士山噴火のもたらした変化や、富士五湖誕生の歴史をネイチャーガイドから直に聞き、認識を新たにすることができました。キャンプファイヤーでは火之神から「協力」「責任」「思いやり」「努力」の火をいただき、学校生活を充実させることを誓い、楽しく時間を過ごしました。翌日は、井之頭小児童と交流する場面では、本校児童が積極的に関わり、リードする姿がありました。



6年生 交通安全リーダーと語る会のもう一つのねらい

交通安全を確保するため、区長様をはじめ交通指導員、警察の方々をお招きして、児童の視点から見た危険箇所について意見交換する会を持ちました。児童は、ICT機器を使いながら発表し、堂々と意見を述べることができました。この会は交通安全を確保することをねらいにしていますが、今回は、もう一つのねらいがあります。それは、児童の発表力を身に付けることです。改まった場面でも物怖じせず自分の考えを延べ、自分の言葉で語るようにしたいと考え、計画しました。実際に見学して言葉を選んで準備してきたため、6年生は立派な態度でした。この会の協議の結果は、通学区の下級生にも伝え、危険箇所について共有しました。

6月	11	火	ノーメディアデー	7月	4	木	フレンドシップデー
	12	水	特4日課弁当無し（※3・4年は弁当持参）		9	火	ノーメディアデー
	13	木	授業参観・食育参観・ケタイ講座		16	火	特5日課13:30下校 18日、19日
	19	水	ひばり号 花の応援団		17	水	卒業生一日先生の日（5・6年）
	20	木	歯科検診		22	月	13:15下校 個人面談 ～24日
	21	金	音楽鑑賞会		25	木	変則5日課 弁当持参
24	月	プール開き	26	金	終業式 特4日課 11:40下校		